

あすなろ

山形市立第一中学校
第1学年通信 NO. 3
2018/04/21 植松哲也

入学して2週間がたちました。

～新鮮さを力に、良いスタートが切れました～

一小、五小、八小、東沢小、さらに他の小学校から7名の計136名が、たくさんの来賓の方々や保護者のみなさま、2・3年生の先輩方の見守る中で、緊張した顔つきの中にも中学生への第一歩を踏み出す自信に満ちあふれた態度で臨んだ入学式に始まり、あっという間の2週間が過ぎました。

新しい制服に身を包み、新鮮な気持ちで、とても良いスタートを切ることができました。



生徒会対面式では、先輩達から中学校生活の様々なことを教えていただき、最も期待している部活動も紹介してもらいました。これからの中学校生活にますます期待が大きくなっているところです。

駅伝大会では、入学して間もないにもかかわらず、一中生の一員として、大きな声で応援し、先輩達の背中を押すことができました。

授業や給食・清掃が始まって2週間が経過し、元気な声でのあいさつなど、良い表情で学校生活に取り組んでいます。

しかしまだまだ中学校生活は始まったばかり。勉強、部活動、仲間づくりなど、様々な期待と不安でいっぱいなことでしょう。

これから、子どもたちの中学校生活をしっかり後押しして、悔いの残らない3年間になるように手助けしていきたいと考えております。保護者の皆様からも温かく見守っていただき、今後ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

